緊急情報／防災情報

東北地方整備局
秋田河川国道事務所
令和８年１０月２２日（木）１８時２０分

災害対策支援支部情報（第２報）（終報）

秋田河川国道事務所では、令和８年１０月２１日の前線の影響による大雨に伴い、管内自治体へリエゾンを派遣しましたが、派遣を終了したことから令和８年１０月２２日（木）１８時２０分に災害対策支援支部（警戒）を解除しました。

１．秋田河川国道事務所の体制
令和８年１０月２１日（水）２１時３０分に災害対策支援支部（警戒）設置
令和８年１０月２２日（木）１８時２０分に災害対策支援支部（警戒）解除

２．支援内容
由利本荘市役所へ２名　　１０月２２日（木）　８時３０分　出発
由利本荘市役所より２名　１０月２２日（木）１８時１５分　帰還

※リエゾン（災害対策現地情報連絡員）とは
大きな災害が発生した際に、被災自治体へ出向き、災害情報等の情報収集や災害対策の支援等を行う目的で派遣されます。リエゾンは、被災地の詳しい被害情報やニーズをより迅速に把握するための重要な役割を担っています。

【問い合わせ先】
東北地方整備局秋田河川国道事務所
秋田市山王一丁目１０－２９　代表 018-823-4167
副所長（河川）　木村（きむら）　博英（ひろひで）（内線204）
事業対策官　松村（まつむら）　秀男（ひでお）（内線208）